

日 時 平成29年11月21日（火）
10:20～11:35

1 単元名 ショップスマイルに向けて

2 単元について

本単元では、ショップスマイルの製品販売に向けて農業製品作りに取り組む。ショップスマイルの販売に向けて、苗の植え付け、草取り、野菜の収穫等を継続して行ってきた。生徒が、「お客さんに喜んでもらう農業製品」を意識することで、働く意欲や技能面が向上したり、自分の役割を最後まで取り組んだりすることができるようになると思う。また、作業学習であいさつ・報告・相談などを1学期から取り組んできた。働くための基礎的な力をつけることは、卒業後も必要な力であると思う。

製作・農業部の農業グループは、1年生2名、2年生1名、3年生1名の計4名で構成されている。全員が初めて農業グループに所属した。生徒たちは、野菜の苗の植え付け、収穫等にとっても興味を持ち、時間いっぱい意欲的に活動したり、友だちと協力しながら作業に取り組んだりしている。障がいは様々だが、言葉だけの指示よりも視覚的な手がかりがある方が、指示された内容に取り組みやすい様子が見られる。また、「5つの力」アセスメントシートによる実態把握では、ルールやマナーについてよく理解しているが、生産性や正確性に課題のある生徒が多いことがわかった。分からないことがあった時にそのまま黙っていたり、仕事の一つ終わっても自分から次の仕事を求めなかったりする生徒もいる。

指導にあたっては、ショップスマイルに向けての作業工程を掲示することで、見通しを持って活動に取り組ませたい。作業では、写真付きの手順書を活用することで、生産性や正確性を上げたい。さらに、作業を固定し繰り返すことで、正確性を高めたい。本時では、実態に応じて黒豆の仕分け表や分別の箱を用意し、自分で黒豆の仕分けができるようにしたい。また、グループでリーダーを立てて生徒同士のかかわりを増やしながら作業を進めることで、リーダーとしての責任感や自分で考える力を高めていきたい。分からない時は、リーダーに相談して作業に取り組むことで、主体的に最後まで作業する力や生徒同士の教えあひを通してコミュニケーションの力などを高めていきたい。評価の場面では、自己評価の他に友だちと教師から評価してもらうことにより、目標を達成しようとする姿を引き出したい。また、自分で達成できる次時の目標を考えることを通して、作業に対する主体性を高めたい。

3 単元目標

- ・話型に気をつけて報告や相談をすることができる。【知識・技能】
- ・手順書に沿って作業することができる。【思考・判断・表現】
- ・自分の役割を最後まで取り組むことができる。【主体的に学習に取り組む態度】

4 単元指導計画（全50時間）

- ・第1次：農作物をたくさん育てよう（26時間）
- ・第2次：おいしい黒豆茶を作ろう（本時 4 / 10時間）
- ・第3次：おいしい干大根を作ろう（8時間）
- ・第4次：ショップスマイルの準備をしよう（6時間）

5 5つの力との関連

2かかわる / (1) 自分からの発信

2かかわる / (2) 伝達内容の理解と応答 / ③言葉遣い

5はたらく / (1) はたらく意欲・態度 / ③役割・責任感④積極性

5はたらく / (2) はたらく技能 / ⑤正確性⑨報告・相談・質問

6 本時の学習

(1) 本時の目標

- ・話型に気をつけて報告をすることができる。【知識・技能】
- ・黒豆仕分け表を見て黒豆を仕分けすることができる。【思考・判断・表現】
- ・判断に迷ったときに、教師や友だちに相談することができる。【主体的に学習に取り組む態度】

(2) 学習の展開

学習活動	教師の支援	評価
1 あいさつ		
2 ミーティング（全体）	★各グループのめあてを確認する。 ★作業内容と時間を簡単に確認する。	
3 作業（農業グループ）	★自分のめあてを確認する。	
・ミーティング		
・黒豆のさやとり	★報告の仕方を確認できるように見えやすい位置に掲示する。 ★黒豆の仕分けがわかるように写真を貼っておく。 ★仕分けが難しい生徒には、細かく分類できる箱を用意する。 ★迷ったときに、相談の仕方を提示する。	◆話型に気をつけて報告をすることができたか。【知識・技能】 ◆黒豆仕分け表を見て黒豆を仕分けすることができたか。【思考・判断・表現】
・片付け、掃除	★掃除の担当表を用意する。	◆判断に迷ったときに、教師や友だちに相談することができたか。【主体的に学習に取り組む態度】
4 振り返り		
・日誌の記入		
・報告	★自己評価→他者評価→次時の目標設定	
5 あいさつ		

(3) 準備

黒豆、ゴミ袋、缶、青いかご、黒豆仕分け表

(4) 場の設定

